

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書：第1編 現代の国語（第一学習社・令和7年2月10日発行）

- 教科 国語 の目標：
- 【知識及び技能】 文章を正確に理解し、語彙力や文法の知識を駆使して、論理的な文章を構築する能力を養う。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 文章に対して批判的・創造的に思考し、論理的に自分の意見を表現する力を身につける。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に学び、他者との協同作業や意見交換を通じて、社会で必要とされるコミュニケーション能力や感受性を育む。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・実社会に必要な国語の基礎知識を身に付け、資格取得を含め自らの学習課題を見だし、取り組む。 ・明確な自身の考えを表現し、周囲の意見を取り入れて、新たな考えを創造することができる。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者の意見と自身の意見を整理し、建設的な意見の統合を図ることができる。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、自己のキャリア形成の方向性と関連付け、学習活動を行うことができる。また、学んだことをどのように社会に還元できるかを考えることができる。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元①】 理解編 比較文化 水の東西（山崎正和） 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し、本文に引用される日本文化、西洋文化の調べ学習を行い、自身でまとめる。	【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	6
	【単元②】 理解編 羅生門（芥川龍之介） 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、その文化的背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・老婆の語る論理を考え、学習課題に沿って、下人がどのように判断したか、積極的に理解しようとしている。	・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 ・各自の端末を使用し、作品の成立した背景の調べ学習を行い、自身でまとめさせる。 ・下人の行動や老婆との会話から下人の心情が変化したことを読み取らせる。	【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	8
	【単元③】 言語活動 「待遇表現」 【知識及び技能】 ・敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・敬語表現が選択される視点を理解し、相手や場に応じた表現が選択できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・敬語表現が選択される視点を理解し、相手や場に応じた表現が選択できるようにする。	発表を前提に各自端末を使用し資料を作成させる。 ・各自端末を使い、全体発表させる。 ・言葉場の使い方を正しく理解し、適切に使わせる。	【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況 【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・話し合い活動の状況 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況	○	○	○	6
	【単元④】 理解編 「生きもの」として生きる 中村 耕子	・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。	【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況				

<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文全体の論理構造を的確にとらえ、筆者の提案する人間の生き方を把握する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者が提案する人間の生き方を踏まえ、自分に照らして考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 文全体の流れが理解できるよう、文同士の関係、比較構造に着目しながら読解させる。 文章を読み、人間の生き方について自分の考えを書かせる。 	<p>イントロの取り組みの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 小テスト・定期考査の得点状況 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 	○	○	○	6
<p>【単元5】</p> <p>理解編 日本文化 無彩の色（港千尋）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握している。 本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 各自端末を使い、ワークシートに記入させる。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 小テスト・定期考査の得点状況 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 	○	○	○	7
<p>【単元6】</p> <p>言語活動 「論理的な表現」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 説得力を意識した表現の仕方について理解する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをスピーチしたり、それを聞いて、同意したり、質問できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表を前提に各自端末を使用し資料を作成させる。 各自端末を使い、全体発表する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 小テスト・定期考査の得点状況 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 	○	○	○	6
<p>【単元7】</p> <p>理解編 情報・メディア 現代の「世論操作」（林香里）</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持っている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 各自の端末を使用し、本文に引用される情報操作の調べ学習を行い、自身でまとめ、全体発表する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 小テスト・定期考査の得点状況 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 	○	○	○	7
<p>【単元8】</p> <p>理解編 鏡 村上春樹</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み、人の内面に潜む恐怖を読み解く。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の内面について積極的に考察しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。 難解な語句、表現を段階的に学習させる。 当時の時代背景や他の作品も併せて学習させる。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 小テスト・定期考査の得点状況 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業への参加状況 課題への取り組み状況 	○	○	○	7

<p>ノとしている。</p> <p>【単元9】 論理分析 AIは哲学できるか 森岡正博</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・文章を読んで推論とは何かを把握し、筆者の考えを理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の意見をふまえて、自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。</p> <p>・文章で述べられている前提を理解したうえで、論理的に考えられるように指導する。</p> <p>・筆者の考えを把握し、自身の意見を書かせる。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況</p> <p>【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	4
<p>【単元10】 ロビンソンの人間と自然 村岡晋一</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・「ロビンソンクルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を整理したうえで主張を把握する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の意見をふまえて、自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>・本文の常用漢字の読み、書きの指導を徹底し、新出語句は辞書で調べ、主体的な学習を促す。</p> <p>・「ロビンソンクルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を把握させる。</p> <p>・筆者の主張を把握したうえで、自分の考えを表現させる。</p>	<p>【知識・技能】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況 ・小テスト・定期考査の得点状況</p> <p>【思考・判断・表現】 ・授業時のプリント（ワークシート）の取り組み状況・定期考査の得点状況</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への参加状況 ・課題への取り組み状況</p>	○	○	○	6
<p>【単元11】 理解編 社会・政治 フェアな競争（内田樹）</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・書き手の意図を積極的に解釈する。</p>	<p>・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	7
						70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書：高等学校 言語文化 第一学習社

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 文章を正確に理解し、語彙力や文法の知識を駆使して、論理的な文章を構築する能力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 文章に対して批判的・創造的に思考し、論理的に自分の意見を表現する力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に学び、他者との協同作業や意見交換を通じて、社会で必要とされるコミュニケーション能力や感受性を育む。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を育む。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元①】 古文の学習、児のそら寝、 古文を読むために1 【知識及び技能】 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。	歴史的仮名遣いについて、ワークシートを用いて理解させる。 旧暦や旧方位について、ワークシート・小テストを用いて理解させる。 児子のそら寝について、音読を中心として内容理解をさせる。最終的にはワークシートに児のそら寝を自分の言葉でまとめさせる。その際、グループワークを行い、一人一人発表させる。	【知識・技能】 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解している。 【思考・判断・表現】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。	○	○	○	6
	【単元②】 なよ竹のかぐや姫 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。	竹取物語に関する基本事項を学習させる。 毎授業で一段づつ読み解き、単語を学習させる。 登場人物それぞれの視点に立った解釈をまとめ、発表しあう。 文節で分けられるようにする。品詞の種類について調べ学習を行い、グループ内で共有する。	【知識・技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。	○	○	○	5
	【単元③】 伊勢物語 芥川 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	動詞と助動詞について説明する。 古語の調べ方について学習させる。 主語や助詞が省略されていることを確認する。 活用について理解できているか小テストを行う。	【知識・技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	○	○	○	5
	【単元④】 伊勢物語 東下り	動詞と助動詞について説明する。	【知識・技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。				

【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	古語の調べ方について学習させる。	豆からしている。 【思考・判断・表現】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。	○	○	○	5	
	主語や助詞が省略されていることを確認する。						
【単元(5)】 中間考査		【知識・技能】					
【知識及び技能】		【思考・判断・表現】	○	○	○	1	
【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】					
【学びに向かう力、人間性等】							
【単元(6)】 期末考査		【知識・技能】					
【知識及び技能】		【思考・判断・表現】	○	○	○	1	
【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】					
【学びに向かう力、人間性等】							
2 学期	【単元(7)】 枕草子 春は、あけぼの はしたなきもの	語彙を確認した後、助動詞について確認する。	【知識・技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。				
	【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。	訳を調べ、グループワークで確認させる。	【思考・判断・表現】 ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解している。	○	○	○	5
	【思考力、判断力、表現力等】 ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する力を育成する。	品詞分解を行う。	【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。						
【単元(8)】 万葉集 〔古典のしるべ〕和歌の伝統と継承 古文を読むために7	「万葉集」についての特徴をまとめさせる。	【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解している。					
【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解できるようにする。	現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。	【思考・判断・表現】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。	○	○	○	3	
【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。		【主体的に学習に取り組む態度】 ・和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。					
【学びに向かう力、人間性等】 ・和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。							
【単元(9)】 古今和歌集 〔古典のしるべ〕和歌の伝統と継承 古文を読むために7	「古今和歌集」についての特徴をまとめさせる。	【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解している。					
【知識及び技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について理解できるようにする。	現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。	【思考・判断・表現】 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。	○	○	○	3	

3 学 期	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れているものの方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 		<p>研している。</p>					
	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。 		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象の捉え方の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。 					
	<p>【単元10】</p> <p>新古今和歌集 〔古典のしるべ〕和歌の伝統と継承 古文を読むために7</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として本歌取り・本説取り・体言止めなどの和歌の修辞について、文語のきまりを理解できるようにする。 	<p>「新古今和歌集」についての特徴をまとめさせる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として本歌取り・本説取り・体言止めなどの和歌の修辞について、文語のきまりを理解している。 					
	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れているものの方や考え方を捉え、内容を解釈する力を育成する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着想・表現の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。 	<p>現代語訳と照らし合わせながら、品詞分解を行う。</p> <p>3つの和歌集の違いについてまとめて、意見交換をする。生徒自身の立場に立ち、どの和歌集に和歌を投稿したいかを決める。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れているものの方や考え方を捉え、内容を解釈している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着想・表現の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。 	○	○	○	3	
<p>【単元11】</p> <p>中間考査、期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>		○	○	2		
<p>【単元12】</p> <p>枕草子 九月ばかり 中納言参りたまひて</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとしている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの方や考え方を理解する力を育成する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れたものの方や考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。 	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>枕草子に出てくる表現を使って、文章を作成させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの方や考え方を理解している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品に表れたものの方や考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。 	○	○	○	6		
<p>【単元13】</p> <p>絵仏師良秀 古文を読むために2</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として品詞の種類について、文語のきまりを理解できるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉える力を育成する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。 	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として品詞の種類について、文語のきまりを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。 	○	○	○	5		
<p>【単元14】</p> <p>土佐日記 門出 古文を読むために5</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として助詞について文語のきまりを理解できるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える力を育成する。 	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>日記文学についての理解を深め、現代の日記との違いを比べながら、発表活動を行う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として助詞について文語のきまりを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	6		

<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。 				
<p>【単元15】</p> <p>土佐日記 亡児 帰京 古文を読むために5</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として助詞について文語のきまりを理解できるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える力を育成する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。 	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>生物学的な意味で、異性の立場になって日記を書いてみる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として助詞について文語のきまりを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しをもって虚構性の高い日記を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。 	○	○	○	6
<p>【単元16】</p> <p>徒然草 ある人、弓射ることを習ふに 古文を読むために6 〔歴史の窓〕</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として敬語について文語のきまりを理解できるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな文体を駆使した随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える力を育成する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随筆の内容・構成などを粘り強く把握し、学習課題に沿って説明しようとしている。 	<p>語彙を確認し品詞分解を行う。</p> <p>敬語についての表現を理解する、</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として敬語について文語のきまりを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな文体を駆使した随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随筆の内容・構成などを粘り強く把握し、学習課題に沿って説明しようとしている。 	○	○	○	6
<p>【単元18】</p> <p>期末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科： 地理歴史 科目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 第一学習社『高等学校 地理総合：世界を学び、地域をつくる』

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 歴史的事象や地理的現象を正確に理解し、それに基づいた知識を活用する能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 歴史的事実や地理的データを分析し、自分の見解を論理的に整理して表現する力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 自ら学ぶ姿勢を持ち、歴史や地理を通じて社会や文化の多様性に対する理解と共感を深める。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地図や地理情報、自然環境、生活文化、国際課題に関する基本的な知識を理解し、資料や地理情報を活用する技能を身に付ける。	地理的な見方・考え方に基づき、課題の設定、情報の収集・分析、考察を通じて、地域や世界の諸課題に対する見方や考えを形成し、論理的に表現する力を育てる。	多様な価値観や課題に気付き、持続可能な社会づくりに向けて主体的に学ぶ態度と協働する力を育てる。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元①】 地球上の位置と時差・地図 【知識及び技能】 地球上の位置、緯度・経度、時差、地図投影法の違いなどを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 時差や地図の特徴を資料から読み取り、地理的事象の位置や分布の傾向を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 地図を用いた探究活動に意欲的に取り組もうとしている。	地球上の位置と経線・緯線 世界の時差と日付変更線 地図の投影法（メルカトル図法など） 地図の読み取りと活用	【知識・技能】 地球上の位置や時差、地図の特徴を理解している。 【思考・判断・表現】 資料から位置や分布の特徴を読み取り、適切に説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図を活用した活動に積極的に参加している。	○	○	○	8
	【単元②】 GISと統計地図の活用 【知識及び技能】 GISや統計地図の基本的な仕組みとその利用方法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 統計地図やデジタル資料から地域の特性や傾向を分析し、説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報技術を活用し、地域への理解を深めようとしている。	GISの基本概念と仕組み 地理院地図やデジタル地図の操作 統計地図の種類と見方 統計資料と空間的特徴の関連づけ	【知識・技能】 GISや統計地図の特徴と活用方法を理解している。 【思考・判断・表現】 地図や統計資料から地域の特徴を的確に読み取って説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ICTを積極的に活用して調査・分析に取り組んでいる。	○	○	○	6
	【単元③】 国家とグローバル化 【知識及び技能】 国境・領土・国際協力・交通通信の発展といったグローバル化に関する知識を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国家間の結びつきや人の移動などを、資料を用いて説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際社会のつながりに関心を持ち、他者と協働しながら考えようとしている。	国家の領域と国境 領土問題と国際的な対立 国際的結びつき（EU・ASEANなど） 交通・通信と世界の一体化	【知識・技能】 国家や国境、国際関係の基本的な構造を理解している。 【思考・判断・表現】 国際的な結びつきを資料から読み取り、意見を述べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 グローバル化の課題に関心を持ち、意欲的に学習している。	○	○	○	6
	【単元④】 気候と生活 【知識及び技能】 世界の気候区分とその特徴を理解し、気候と生活との関係を把握している。	世界の気候区分とその分布 気候と衣・食・住との関係	【知識・技能】 気候区と人々の生活の関係を理解している。 【思考・判断・表現】 資料を活用して、気候と暮らしの関連を具体的に説明できる。	○	○	○	

	<p>【思考力、判断力、表現力等】 気候によって異なる衣食住の違いや生活様式の背景を資料から考察し、説明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 異なる環境・文化に対して関心を持ち、理解しようとしている。</p>	<p>気候に応じた暮らし方の工夫</p>	<p>その関連性を具体的に説明し、とる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 異なる地域の生活文化に関心を持ち、理解しようとしている。</p>	○	○	○	4
2 学 期	<p>【単元7】 衣・食・住から見る世界</p> <p>【知識及び技能】 世界各地の衣服・食文化・住居の特色と、それに影響を与える自然環境や文化的背景を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活文化の違いを自然条件や宗教・産業との関係から考察し、根拠をもって説明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 多様な生活文化を尊重しようとする態度を持ち、他者と協働して学ぼうとしている。</p>	<p>世界の衣文化と気候・宗教との関係</p>	<p>【知識・技能】 衣食住の多様性とその背景にある自然・文化的要因を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 各地域の暮らしの違いを分析し、自分の言葉で説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 異なる暮らしや文化への関心と理解を深めようとしている。</p>	○	○	○	10
	<p>【知識及び技能】 世界の食文化と農業・宗教との関係</p>	<p>世界の衣文化と気候・宗教との関係</p>					
	<p>【思考力、判断力、表現力等】 生活文化の違いを自然条件や宗教・産業との関係から考察し、根拠をもって説明できる。</p>	<p>住居と地形・気候・生活の工夫</p>					
	<p>【学びに向かう力、人間性等】 多様な生活文化を尊重しようとする態度を持ち、他者と協働して学ぼうとしている。</p>	<p>地域の衣食住を比較し、特徴を整理</p>					
<p>【単元8】 宗教・言語・文化と暮らし</p> <p>【知識及び技能】 世界の宗教や言語の分布、それが人々の生活や文化に与える影響を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 宗教や言語と生活習慣・文化との関係を、事例を基に比較し考察できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 信仰や言語の違いを尊重し、多様な価値観を受け入れようとする姿勢を持っている。</p>	<p>主要な宗教の分布と生活への影響</p>	<p>【知識・技能】 言語の基本的知識と生活への影響を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 宗教や言語と文化の関連性を事例を用いて説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 他者の信仰や言語を尊重する態度が見られる。</p>	○	○	○	6	
<p>【知識及び技能】 世界の宗教や言語の分布、それが人々の生活や文化に与える影響を理解している。</p>	<p>宗教と食文化・服装・行事の関係</p>						
<p>【思考力、判断力、表現力等】 宗教や言語と生活習慣・文化との関係を、事例を基に比較し考察できる。</p>	<p>言語とアイデンティティ</p>						
<p>【学びに向かう力、人間性等】 信仰や言語の違いを尊重し、多様な価値観を受け入れようとする姿勢を持っている。</p>	<p>宗教・言語と地域文化のつながり</p>						
<p>【単元9】 地球的課題とSDGs</p> <p>【知識及び技能】 SDGsの目標と、それに関わる地球的課題（貧困、教育、人口、水、福祉など）について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 課題の要因や影響を資料から読み取り、持続可能な解決策について自分の考えを説明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球規模の課題を自分ごととして捉え、解決に向けた行動を意識している。</p>	<p>SDGsの概要と5つのP (People, Planet, etc.)</p>	<p>【知識・技能】 SDGsと関連する社会課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 課題の相互関係を捉え、具体的な改善策を説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会の実現に向けて自ら考えようとしている。</p>	○	○	○	6	
<p>【知識及び技能】 SDGsの目標と、それに関わる地球的課題（貧困、教育、人口、水、福祉など）について理解している。</p>	<p>貧困・教育・ジェンダー・人口などの課題</p>						
<p>【思考力、判断力、表現力等】 課題の要因や影響を資料から読み取り、持続可能な解決策について自分の考えを説明できる。</p>	<p>各課題の地理的背景と空間的広がり</p>						
<p>【学びに向かう力、人間性等】 地球規模の課題を自分ごととして捉え、解決に向けた行動を意識している。</p>	<p>SDGsに向けた国際協力の取り組み</p>						
<p>【単元10】 地球温暖化と人間活動</p> <p>【知識及び技能】 地球温暖化の原因や影響、温室効果ガスの排出と人間活動の関係について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 温暖化が引き起こす環境変化や社会への影響を資料から読み取り、課題解決のための方策を説明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 環境問題を自分の生活と関連づけて捉え、持続可能な未来づくりに向けて行動しようとしている。</p>	<p>地球温暖化のメカニズムと温室効果ガス</p>	<p>【知識・技能】 地球温暖化の原因と影響を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 温暖化の問題と対策を資料から読み取り、説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 地球温暖化を自分の課題として捉え、行動しようとしている。</p>	○	○	○	4	
<p>【知識及び技能】 地球温暖化の原因や影響、温室効果ガスの排出と人間活動の関係について理解している。</p>	<p>気温上昇がもたらす環境・経済・社会への影響</p>						
<p>【思考力、判断力、表現力等】 温暖化が引き起こす環境変化や社会への影響を資料から読み取り、課題解決のための方策を説明できる。</p>	<p>国際的な取り組み（パリ協定など）</p>						
<p>【学びに向かう力、人間性等】 環境問題を自分の生活と関連づけて捉え、持続可能な未来づくりに向けて行動しようとしている。</p>	<p>個人や地域でできる温暖化対策</p>						
<p>【単元13】 民族・民族問題と共生社会</p> <p>【知識及び技能】</p>	<p>民族とその分布（多民族国家・民族集団）</p>	<p>【知識・技能】 民族に関する用語と現代的課題を理解している。</p>					
<p>【知識及び技能】</p>	<p>民族対立と宗教・歴史的背景</p>						

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 実教出版 公共704『公共』

- 教科 公民 の目標：
- 【知識及び技能】 社会の基本的な制度や法制度、経済活動についての知識を深め、社会問題に対する理解を高める能力を養う。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 社会の課題に対して批判的かつ論理的に思考し、自分の立場を明確にして表現する力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 社会問題に関心を持ち、積極的に学び、他者との意見交換を通じて多角的な視点を身につける姿勢を育む。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 ・諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力がある。	・よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、国民主権を担う公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元(1)】 社会を作る私たち</p> <p>【知識及び技能】 自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深める。</p>	<p>・青年期の特徴と発達課題、様々な人間の心の在り方について理解し、豊かな自己形成に向けて、他者とともによりよく生きる自己の生き方についての思索を深める。</p> <p>・日本の思想が我が国の風土や伝統、外来思想の影響を受けながら形成されてきたことを理解し、国際社会に生きる日本人としての自己の在り方生き方について多面的・多角的に考察する。</p>	<p>【知識・技能】 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高めあうことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取り組みや知恵に触れたりすることなどを通じて、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との共同により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元(2)】 人間としてよく生きる</p> <p>【知識及び技能】 伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	<p>・先哲の考えの理解に基づき、公共的な空間における人間としての在り方・生き方について自分の意見を表現することを通じて、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。</p>	<p>【知識・技能】 人間としての在り方生き方にかかわる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	○	○	○	8

	<p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における人間としての在り方生き方についての自覚を深める。</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。</p>				
	<p>【単元3】 民主国家における基本原理</p> <p>【知識及び技能】 公共的な空間の在り方などを決定し実現する際、個人の尊重、民主主義、法の支配など、公共的な空間における基本原理が重視されることについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における基本原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関係における合意を政治的にいかにして形成することができるか多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 民主政治のしくみと課題について主体的に追究し、意欲的に解決しようとする。</p>	<p>・個人の尊重と基本的人権の保障、法の支配や立憲主義という近代民主主義国家の基本的な原理を理解し、国民の自由や権利が保障されていることの意義を考察する。</p>	<p>【知識・技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整し、相互の協働のもとで共通の利益の実現をめざすことが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関係における合意を政治的にいかにして形成することができるか多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間に生き国民主権を担う公民としての自覚を基に、民主政治のしくみと課題について主体的に追究し、意欲的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	8
2学期	<p>【単元7】 現代の民主政治と日本国憲法</p> <p>【知識及び技能】 憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、法や規範の意義及び役割、我が国の安全保障と防衛などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>	<p>・日本国憲法の3つの基本原理を踏まえ、平和主義と日本をめぐる安全保障に関する情勢を理解する。</p> <p>・日本国憲法が保障している基本的人権の内容を通して、政治制度とのかかわりについて考察し、個人の尊厳、自由、平等などの社会的価値について理解を深める。</p> <p>・現代社会において、基本的人権を拡充するものとして主張されている新しい人権の内容を理解するとともに、国際社会における人権に関する諸条約の意義を考察する。</p>	<p>【知識・技能】 法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決すること等を通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、法や規範の意義及び役割、我が国の安全保障と防衛などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	7
	<p>【単元8】 日本の政治機構と政治参加</p> <p>【知識及び技能】 よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。</p>	<p>・国民主権を中心とした立法、行政、司法の仕組みと課題を理解し、制度や機構の背景にある民主政治の考え方について多面的・多角的に考察する。</p> <p>・地方自治の仕組みを理解し、地方自治が民主政治の基盤となっていること、地域の課題について考察する。</p>	<p>【知識・技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働</p>	○	○	○	7

<p>【思考力、判断力、表現力等】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、司法参加の意義、政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>		<p>して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、司法参加の意義、政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	7
<p>【単元9】 現代の経済社会</p> <p>【知識及び技能】 公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>	<p>・市場経済の機能、金融や財政の仕組みについて多面的・多角的に考察する。</p> <p>・現代の企業の仕組みと特色を理解し、企業統治や企業の社会的責任などについて考察する。</p>	<p>【知識・技能】 雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	7
<p>【単元10】 日本経済の特質と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p>	<p>・日本経済の歩みを通して、公害、環境保全、雇用と労働問題、少子高齢化における社会保障の課題について、社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>【知識・技能】 多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	7

	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>		<p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、多様な契約及び消費者の権利と責任、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>				
3 学 期	<p>【単元13】</p> <p>国際政治の動向と課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序をつくり出す国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>	<p>・国際社会の変遷、人権、国家主権、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割について理解し、国際社会が抱える課題を考察する。</p> <p>・現代の国際紛争の諸要因について理解し、その対立を解消するために、多文化共生の観点から調整し強調することが国際政治に必要とされることを理解する。</p> <p>・平和主義と国際協調の立場から、日本の安全保障や国際貢献の在り方について多面的・多角的に考察する。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序をつくり出す国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり、国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>【単元14】</p> <p>国際経済の動向と課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で自由に行われていること、一国の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていること、国際社会における貧困や格差が解消されていない状況やこれらの解決が地球的な課題であることについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p>	<p>・国際経済についての基本的な知識を身に付け、グローバル化する経済が抱える課題について多面的・多角的に考察する。また、その課題解決には国際協調や自他の文化や宗教などを尊重する相互理解と寛容の態度が必要であることを理解する。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、世界経済がより緊密に結び付き、経済活動が世界的な規模で自由に行われていること、一国の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えるなど、国際社会において相互依存関係が一層深まっていること、国際社会における貧困や格差が解消されていない状況やこれらの解決が地球的な課題であることについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	9

<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>多面的・多角的な考察や深い理解を通して、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとする。</p>		<p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>				
						70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 数学 科目 数学I

教科： 数学 科目： 数学I 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 実教出版「高校数学I」

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学の基礎的な概念や定理を理解し、適切に活用して問題を解決する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 数学的な問題に対して論理的に思考し、解法を適切に選び出し、過程と結果を明確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学的な課題に挑戦し、失敗を学びに変え、粘り強く問題解決に取り組む姿勢を育む。

科目 数学I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Iにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現したりすることができる。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身につけることができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。 また、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元1】 第1章数と式 第1節整式	文字を使った式の決まり	【知識・技能】 ・単項式と多項式について理解できる。 ・乗法公式や因数分解の公式を理解できる。 ・式の展開や因数分解を、公式を利用して処理することができる。 【思考・判断・表現】 ・同類項をまとめたり、かっこを外すことを利用して、整式の加法・減法を考察できる。 ・特定の文字に着目したり、式を1つの文字で置き換えたりして、式を多面的に捉えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・式の展開や因数分解に関心を持ち、目的に応じて式を変形しようとしている。 ・数の計算に乗法公式や因数分解の公式が利用できることに関心を持ち、その計算に公式を利用しようとしている。	○	○	○	15
	【知識及び技能】	整式、整式の加法・減法					
	整式の決まりを理解し、二次の乗法公式及び因数分解の公式を用いて展開・因数分解ができる。	整式の乗法、乗法公式による展開					
【思考力、判断力、表現力等】	既習の計算方法と関連付けて、式を多面的にとらえたり目的に応じて適切に変形できる力を身につける。	因数分解	○	○	○	1	
【学びに向かう力、人間性等】	身の回りのいろいろな数量を文字式で表したり、式の展開や因数分解に対する興味関心をもつ。						
	【単元2】 中間考査			○	○	○	1
	【単元3】 第1章数と式 第2節実数	平方根とその計算	【知識・技能】 ・数を実数まで拡張することの意義を理解している。 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の四則計算ができる。 ・分母の有理化ができる。 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の計算に関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。 ・数の範囲を拡張していく過程を振り返っている。	○		○	8
【知識及び技能】	実数						
数を実数まで拡張する意義を理解し、循環小数を分数で表したり簡単な無理数の計算ができるようにする。							
【思考力、判断力、表現力等】							
【学びに向かう力、人間性等】	既習事項を振り返りながら数を拡張していく過程を自ら調べる態度を身につける。						
	【単元4】	1次方程式	【知識・技能】				

方程式と不等式	【知識及び技能】 不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解ける。	不等式、不等式の性質	<ul style="list-style-type: none"> ・数量関係を1次不等式で表すことができる。 ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不等号の性質を等号の性質と対比してとらえ、不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 ・日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数量関係を不等式で表すことよきが分かり、意欲的に考えようとしている。 	○	○	○	8
	【思考力、判断力、表現力等】 不等式の性質をもとに1次不等式の解き方を考察する。また、日常生活の事象について不等式で表現し解決する力を身につける。	1次不等式					
	【学びに向かう力、人間性等】 日常生活における課題を数量関係を不等式で表し解いて解決することで、不等式を用いて考えるの良さに気づく。	連立不等式					
【単元(5)】 期末考査	【知識及び技能】		【知識・技能】	○	○	○	1
【思考力、判断力、表現力等】		【思考・判断・表現】					
【学びに向かう力、人間性等】		【主体的に学習に取り組む態度】					
2学期	【単元(7)】 2次関数とグラフ	1次関数とそのグラフ	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次関数のグラフの特徴を理解できる。 ・2次関数の式から、そのグラフをかくことができる。 ・$y=ax^2+bx+c$の式を$y=a(x-p)^2+q$の形に変形(平方完成)することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$y=ax^2+bx+c$の式を$y=a(x-p)^2+q$の形に変形(平方完成)したうえで、そのグラフをかくことができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	12
	【知識及び技能】 2次関数のグラフの特徴を理解し、グラフが書ける。	2次関数とそのグラフ					
	【思考力、判断力、表現力等】 平方完成することで、既習事項を発展させて2次関数のグラフをかけることに気づく。						
	【学びに向かう力、人間性等】						
【単元(8)】 2次関数の値の変化	2次関数の最大値・最小値	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解している。 ・2次不等式の解と2次関数のグラフとの関係について理解し、グラフを用いて2次不等式の解を求めることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次不等式を解く際に、簡単に因数分解できない2次式について、2次方程式の解の公式を利用して考察できる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$D=b^2-4ac$の符号を用いると、2次関数のグラフ・2次方程式・2次不等式の関係がまとめられることに興味をもち、Dの式を用いてグラフと共有点の個数を考えようとしている。 	○	○	○	12	
【知識及び技能】 2次方程式や2次不等式の解を2次関数のグラフと関連付けて導くことができる。	2次関数のグラフと2次方程式						
【思考力、判断力、表現力等】 2次不等式を解く際に、簡単に因数分解できない2次式について、2次方程式の解の公式を利用して考察する。	2次関数のグラフと2次不等式						
【学びに向かう力、人間性等】 判別式の符号と2次方程式、2次不等式の解についての関係性に興味を持ち、これらを表現しようとする態度を身につける。							
【単元(9)】 中間考査				○	○	○	1
【単元(10)】 三角比	三角形		【知識・技能】				
			・直角三角形について、三角比の値を求めることができ				

【知識及び技能】 鋭角の三角比の意味と相互関係について理解できる。	三角比	比の値を求めることができる。 ・三角比の相互関係について理解できる。					
	【思考力、判断力、表現力等】 三角比の相互関係を利用して、1つの三角比の値から残りの三角比の値が求められることを考察できる。	三角比の利用	【思考・判断・表現】 ・三角比の相互関係を利用して、1つの三角比の値から残りの三角比の値が求められることを考察できる。	○	○	○	12
	【学びに向かう力、人間性等】 相似関係から、角の大きさだけで三角比が決まることへの良さを見出し、測量に活用する。	三角比の相互関係	【主体的に学習に取り組む態度】 ・直角三角形において、三角形の大きさにかかわらず、角の大きさだけで三角比の値が決まることの良さがわかる。				
【単元11】 三角比の応用	三角比の拡張	【知識・技能】 ・鈍角の三角比を理解できる。 ・正弦定理や余弦定理について理解し、三角形の辺の長さや角の大きさを求めることができる。 ・三角比を用いて三角形の面積を求めることができる。					
【知識及び技能】 鈍角の三角比を理解する。また正弦定理や余弦定理を理解し、辺の長さや核の大きさが求められる。三角形の面積を三角比を用いて求められる。	三角形の面積	【思考・判断・表現】 ・鋭角の三角比と同様に、鈍角の三角比においても、三角比の相互関係を利用して、1つの三角比の値から残りの三角比の値が求められることを考察できる。 ・正弦定理や余弦定理を導く過程を考察できる。	○	○		12	
	【思考力、判断力、表現力等】 三角比の相互関係から他の辺の長さや核の大きさを求められることについて考察する。また正弦定理や余弦定理の成り立ちを考察する。	正弦定理、余弦定理	【主体的に学習に取り組む態度】				
	【学びに向かう力、人間性等】	正弦定理と余弦定理の利用					
【単元12】 期末考査		【知識・技能】					
【知識及び技能】		【思考・判断・表現】	○	○	○	1	
【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】					
【学びに向かう力、人間性等】							
3 学 期	【単元13】 集合と論証	集合と要素	【知識・技能】 ・集合に関する基本的な概念を理解できる。 ・2つの集合の和集合・共通部分を求めることができる。 ・命題に関する基本的な概念を理解し、簡単な命題の真偽を調べることができる。 ・必要条件、十分条件、必要十分条件について理解できる。 ・命題の逆や対偶をつくることができる。				
	【知識及び技能】 集合の基本的な概念を理解し、要素の個数を求めることができる。また命題の基本的な概念を理解できる。	命題	【思考・判断・表現】	○		○	9
	【思考力、判断力、表現力等】	いろいろな証明法	【主体的に学習に取り組む態度】 ・具体的な事象を、集合で表すことのよさについて理解しようとしている。 ・身の回りの話題から、命題を考察して、必要条件、十分条件、必要十分条件を積極的に調べようとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 身の回りの課題を集合の考えを用いて解決する良さを見出す。また身の回りの話題から命題を考察して、必要条件、十分条件、必要十分条件を積極的に調べる。						
【単元14】 データの分析	統計とグラフ、度数分布表とヒストグラム	【知識・技能】 与えられたデータを、指定されたグラフで表すことができる。					

<p>【知識及び技能】 与えられたデータを、指定されたグラフで表すことができる。また代表値、四分位範囲、分散、標準偏差を求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 データの散らばり具合を数値化する方法を考察する。また具体的なデータを元に、表を活用するなどして、相関係数を求める方法を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 身の回りのいろいろなデータを適切なグラフで表したり、代表値や散らばりを調べたりして、データを分析する態度を養う。</p>	代表値	<p>40にグラフで表すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表値、四分位範囲、分散、標準偏差などの意味や使い方理解しており、またそれらを適切に求めることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データの散らばり具合を数値化する方法を考察できる。 ・具体的なデータを元に、表を活用するなどして、相関係数を求める方法を考察できる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのいろいろなデータを適切なグラフで表したり、代表値や散らばりを調べたりして、データを分析しようとしている。 	○	○	○	12
	データの散らばり、外れ値					
	相関関係、仮説検定の考え					
<p>【単元15】 学年末考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1
						105

	と取り組む力を身に付ける		たか				
	【単元3】 体育理論	1 スポーツの始まりと変遷 2 文化としてのスポーツ 3 オリンピックと パラリンピックの意義 4 スポーツが経済に及ぼす効果 5 スポーツの高潔さとドーピング 6 スポーツと環境	2 文	【知識・技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について課題を発見しそれを言ったり、書き出したりしている。			
	【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について課題を発見しそれを言ったり、書き出したりしている。			【思考・判断・表現】 運動技術の種類について、自らが行ったことのある種目に当てはめて考えることができる。	○	○	○
	【思考力、判断力、表現力等】 運動技術の種類について、自らが行ったことのある種目に当てはめて考えることができる。			【主体的に学習に取り組む態度】 運動技能はどのような上達過程をたどるのかについて、積極的に学習できる。			
	【学びに向かう力、人間性等】 運動技能はどのような上達過程をたどるのかについて、積極的に学習できる。						
2 学 期	【単元7】 バレーボール	オーバーハンドパス アンダーハンドパス サーブ サーブレシーブ 2対2、3対3、6対6のラリー		【知識・技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。			
	【知識及び技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。			【思考・判断・表現】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。	○	○	○
	【思考力、判断力、表現力等】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。			【主体的に学習に取り組む態度】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている			
	【単元8】 卓球	・ラケットの扱い ・シングルス・ダブルス		【知識・技能】 ネット型のゲームの特性や卓球のルールを理解し、安全に練習やゲームを行うための、正しい知識をもつことができる。まの個人的技能を身につけ、多彩なプレーを組み立てられるよう			
	【知識及び技能】 ネット型のゲームの特性や卓球のルールを理解し、安全に練習やゲームを行うための、正しい知識をもつことができる。まの個人的技能を身につけ、多彩なプレーを組み立てられるよう			【思考・判断・表現】 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	○	○	○
	【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。			【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとする、互いに助け合い教えあおうとすることなどや、健康・安全を確保する。			
	【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとする、互いに助け合い教えあおうとすることなどや、健康・安全を確保する。						
	【単元13】 持久走	・周回走 ・タイム走・記録会		【知識・技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める			
	【知識及び技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める			【思考・判断・表現】			

3 学 期	は、同じ観察でも観察はどのくらいかめることについて理解を深める		陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。	○	○	○	
	【思考力、判断力、表現力等】 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した運動を継続して楽しむ。心肺機能の向上を目指して取り組む		【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている				
	【学びに向かう力、人間性等】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとして取り組む						
	【単元04】 バスケットボール	各種パス ゴール下シュート ドリブルシュート 3対3、5対5 ゲーム	【知識・技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている	○	○	○	
	【知識及び技能】 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考力、判断力、表現力等】 ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 【学びに向かう力、人間性等】 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている						
							70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 保健体育 科目 男子体育

教科： 保健体育 科目： 男子体育 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 50現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】 身体の健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。

科目 男子体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
身体の健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。また、運動の安全に対して、自らが取り組めるようにする。	運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。	健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。また、次の行動を考えられる指示待ちにならない気配りができる人間性を養う。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元①】</p> <p>A 体づくり</p> <p>【知識及び技能】 心と体は互いに影響していることを理解し、健康の保持増進や体力の向上を図るための運動の計画を立てることができるようになる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・体力テスト ・ラジオ体操 ・縄跳び 	<p>【知識・技能】</p> <p>心と体は互いに影響していることを理解し、健康の保持増進や体力の向上を図るための運動の計画を立てることができるようになる</p>				
	<p>【知識及び技能】</p> <p>心と体は互いに影響していることを理解し、健康の保持増進や体力の向上を図るための運動の計画を立てることができるようになる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになるに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること</p>		<p>【思考・判断・表現】</p> <p>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになるに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること</p>	○	○	○	
	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること</p>				
	<p>【単元②】</p> <p>アルティメット</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・基礎スキル各種 ・ルールの工夫 ・ゲーム 	<p>【知識・技能】</p> <p>球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p>				
			<p>【思考・判断・表現】</p> <p>ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。</p>	○	○	○	

健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている		球技の学習に自主的に取り組もうとしている				
<p>【単元④】 持久走</p> <p>【知識及び技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した運動を継続して楽しむ。心肺機能の向上を目指して取り組む</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとして取り組む</p>	<p>・周回走 ・タイム走・記録会</p>	<p>【知識・技能】 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて理解を深める</p> <p>【思考・判断・表現】 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている</p>	○	○	○	
						70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健 単位数：1 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書：50現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 身体の健康維持や運動の効果を理解し、実際に体育活動を通じて身体能力を高める技能を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康に関する課題を分析し、自分に適した運動方法や健康管理の方法を選び、適切に実践する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 健康や運動を通じて自己管理能力を高め、協力して活動する姿勢や、他者を尊重する態度を育む。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元①】</p> <p>健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や疾病構造の変化を通して国民の健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・さまざまな健康の考え方について例をあげて説明できる。</p> <p>・健康を成り立たせている要因について例をあげて説明できる。</p> <p>・わが国の健康水準の変化とその背景について説明できる。</p> <p>・わが国の現在の健康問題について例をあげて説明できる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・我が国の死亡率、受療率、平均寿命、健康寿命など各種の指標や疾病構造の変化を通して国民の健康課題について、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	1
	<p>【単元②】</p> <p>生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・がん、脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などを適宜</p>	<p>・生活習慣病の種類と要因について説明できる。</p> <p>・生活習慣病の一次予防、二次予防について説明できる。</p> <p>・がんの種類や原因について説明できる。</p> <p>・がんの一次予防と二次予防について例をあげて説明できる。</p> <p>・がんのおもな治療法や緩和ケアについて説明できる。</p> <p>・がん検診の普及や情報サービスの整備などの社会的な対策について説明できる。</p> <p>・健康と運動の関係について説明できる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・がん、脳血管疾患、虚血性心疾患、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などを適宜取り上げ、これらの生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であること、定期的な健康診断やがん検診などを受診することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>・がんは、肺がん、大腸がん、胃がんなど様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復には、個人の取組とともに、健康診断やがん検診の普及、正しい情報の発信など社会的な対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>				

<p>取り上げ、これらの生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であること、定期的な健康診断やがん検診などを受診することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>・がんは、肺がん、大腸がん、胃がんなど様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復には、個人の取組とともに、健康診断やがん検診の普及、正しい情報の発信など社会的な対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理している。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・目的に応じた健康的な理由のしかたについて例をあげて説明できる。</p> <p>・食事と健康の関係について説明できる。</p> <p>・健康的な食事のとり方について説明できる。</p>	<p>・生活習慣病などの予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を整理している。</p> <p>・生活習慣病などの予防と回復について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	
<p>【単元(7)】</p> <p>喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>健全な価値観や規範意識の育成などの個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的対応など社会環境への対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>専門家への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境を整えることが重要であること、偏見や差別の対象ではないことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・喫煙者やその周囲の人に起こる害について説明できる。</p> <p>・喫煙対策について、個人と社会に分けて例をあげて説明できる。</p> <p>・飲酒による健康への短期的影響と長期的影響を説明できる。</p> <p>・飲酒による健康問題に対する個人や社会環境への対策について例をあげて説明できる。</p> <p>・精神疾患を予防する方法について説明できる。</p> <p>・精神疾患の早期発見のために必要なことについて説明できる。</p> <p>・感染症とは何かについて潜伏期間や感染力なども含めて説明できる。</p> <p>・新興感染症と再興感染症が流行する要因をそれぞれ説明できる。</p> <p>・感染症の予防対策について3原則から例をあげて説明できる。</p> <p>・感染症への個人と社会の対策について例をあげて説明できる。</p> <p>・性感染症・エイズがほかの感染症と異なる点について説明できる。</p> <p>・性感染症・エイズの予防とその対策について個人と社会に分けて例をあげることができる。</p> <p>・意思決定・行動選択に影響を与える要因について説明できる。</p> <p>・健康に関する適切な意思決定・行動選択の際の工夫について例をあげて説明できる。</p> <p>・社会環境の健康への影響について例をあげて説明できる。</p> <p>・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴について説明できる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>健全な価値観や規範意識の育成などの個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的対応など社会環境への対策が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>専門家への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境を整えることが重要であること、偏見や差別の対象ではないことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>喫煙、飲酒、薬物乱用について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	

2学期

3 学 期	<p>【単元⑬】</p> <p>事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の実態と被害の実態について説明できる。 ・事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることについて例をあげて説明できる。 ・交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について例をあげて説明できる。 ・交通事故における責任を3つに分けて説明できる。 	<p>【知識・技能】</p> <p>自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会をつくるには、一人一人が適切な連絡・通報や運搬も含む応急手当の手順や方法を身に付けるとともに、自ら進んで行う態度が必要であること、さらに、社会の救急体制の整備を進めること、救急体制を適切に利用することが必</p>					
	<p>【知識及び技能】</p> <p>自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会をつくるには、一人一人が適切な連絡・通報や運搬も含む応急手当の手順や方法を身に付けるとともに、自ら進んで行う態度が必要であること、さらに、社会の救急体制の整備を進めること、救急体制を適切に利用することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の意義について説明できる。 ・傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントをあげることができる。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p>	○	○	○		
	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について説明できる。 ・実際に、日常的なけがや熱中症の応急手当ができる。 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>					
	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心肺蘇生法の方法と手順について説明できる。 ・実際に、心肺蘇生法をおこなうことができる。 						
							35	

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術 科目：音楽 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書：27教芸音 I 703 MOUSA

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切に、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。

科目 音楽 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽 I では、音楽の基礎知識と演奏技術を身につけることを目指します。楽曲の構成や音楽理論を理解し、実際に楽器を演奏することで音楽表現力を高めます。また、音楽史や世界の音楽文化についても学び、音楽に対する深い理解を養います。	音楽 I を通じて、音楽作品の分析や演奏における創造的思考を促進します。音楽理論や感受性を駆使して、音楽の表現方法を探求し、演奏における判断力を養います。さらに、他者と協力し、グループでの音楽表現にも積極的に取り組みます。	音楽 I では、音楽を学ぶ姿勢を大切に、日々の練習や演奏を通じて自己成長を目指します。音楽を通じて他者との協力や感受性を育み、音楽文化の多様性を理解します。音楽に対する情熱を持ち続け、創造力を高める態度を育てます。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元1】</p> <p>歌唱技術とリズム表現の基礎</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>ヴォイストレーニングや三連符の演奏方法、ソルフェージュの音符・リズム・メロディーを理解し、正確に実践する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>歌唱とリズム演奏における音楽用語（イタリア語）を理解し、表現力を活かした演奏を行う能力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>音楽的技術を深め、日々の練習に積極的に取り組み、音楽表現における自己表現力を育む。</p>	<p>歌唱：ヴォイストレーニング、三連符（翼をください）【表現・歌】</p> <p>ソルフェージュ：音符・リズム・メロディー【表現・器】</p> <p>音楽用語：イタリア語（カルツォーネ）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>ヴォイストレーニングや三連符の理解度、ソルフェージュに基づいた音符・リズム・メロディーの表現力を評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>歌唱やリズム演奏における音楽用語の理解と適切な表現ができ、音楽的判断力を活かした演奏を行えるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>自主的に練習を行い、音楽技術の向上に努める姿勢や、演奏における積極的な取り組みを評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元2】</p> <p>歌唱と器楽演奏の調和</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>身近なものを使ったリズム演奏や変奏・編曲の技術を学び、日本音楽やオペラの特徴を鑑賞を通じて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>リズム演奏や創作におけるリズムパターンを応用し、日本音楽やオペラの特徴を分析し表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>音楽の創作や鑑賞を積極的に学び、他者との協力を通じて、音楽表現の幅を広げる姿勢を育む。</p>	<p>リズム演奏：身近なものを使ってリズム演奏（Clap, Tap with Caps）【表現・歌】</p> <p>創作：変奏、編曲【表現・創】</p> <p>鑑賞：日本音楽の流れ、郷土の民謡と芸能、オペラ（カルメンを学ぶ）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>リズム演奏における技術や変奏・編曲の理解度、日本音楽やオペラの特徴を正しく理解し、実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>リズム演奏や創作でのリズムパターンの応用力や、日本音楽とオペラの要素を論理的に分析し、表現できる能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>音楽の創作や鑑賞に対して積極的に取り組み、他者と協力して学び、音楽表現を深める姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元3】</p> <p>器楽演奏と創作活動の探求</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>ドイツ語の歌（シューベルトの歌曲）とアフタクトを理解し、ウクレレ・ギター演奏の技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>歌唱と器楽演奏を通じて、音楽用語を理解し、表現力を活かした演奏を行う能力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>音楽の学びに積極的に取り組み、歌唱・器楽を通じて自己表現力を高め、他者との協力を育む。</p>	<p>歌唱：ドイツ語の歌を歌う（シューベルトの歌曲）、アフタクト【表現・歌】</p> <p>器楽：ウクレレ、ギター【表現・器】</p> <p>ソルフェージュ：音楽用語（ドイツ語の歌）【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>ドイツ語の歌詞を理解し、アフタクトを正確に歌い、ウクレレ・ギターの演奏技術を実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>歌唱・器楽における音楽用語やリズムの理解を基に、音楽的表現力を適切に判断し、演奏できる能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>音楽に対して積極的に取り組み、日々の練習や演奏において自己の表現力を深め、他者との協力を評価する。</p>	○	○	○	8

2 学 期	<p>【単元4】 多様な音楽表現の実践</p> <p>【知識及び技能】 オノマトベやコード進行の創作技術を学び、バロック・古典派・ロマン派の音楽の特徴と流れを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 創作活動を通じて音楽表現を深め、バロックからロマン派までの音楽様式を理解し、音楽的に表現できる能力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 創作と鑑賞を通じて音楽への理解を深め、自己表現を積極的に追求し、他者と協力して学ぶ姿勢を育む。</p>	<p>創作：オノマトベ、コード進行【表現・創】</p> <p>鑑賞：バロック・古典派・ロマン派、西洋音楽の流れ、バッハ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 オノマトベやコード進行の創作を適切に行い、バロック・古典派・ロマン派の音楽の特徴を理解し実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 音楽の創作や鑑賞において、各音楽様式を分析し、表現力豊かに理解・発表できる能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽創作や鑑賞を積極的に行い、音楽の学びを深めるために自ら課題に取り組み、協力する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元5】 創作と世界の音楽文化の探求</p> <p>【知識及び技能】 リコーダーや篠笛（三線）、三味線の演奏技術を学び、変奏や編曲を通じて創作能力を高める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 創作活動における変奏や編曲を理解し、指揮にチャレンジすることで音楽の表現力を深化させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽の演奏技術を高め、創作活動を通じて自己表現力を深め、積極的に学び続ける姿勢を育む。</p>	<p>器楽：リコーダー、篠笛（三線）、三味線【表現・器】</p> <p>創作：変奏、編曲【表現・創】</p> <p>指揮にチャレンジ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 リコーダーや篠笛（三線）、三味線の演奏技術と創作活動（変奏、編曲）について正確に理解し、実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 変奏や編曲を通じて音楽の構成を理解し、指揮を通じて他者と協力した音楽表現を行う能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の創作や演奏技術を向上させるため、積極的に練習を行い、指揮や音楽表現に主体的に取り組む姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元6】 歌唱とオーケストラ音楽の表現</p> <p>【知識及び技能】 フランス語の歌「オー・シャンゼリゼ」の歌唱を通じて、発音と表現を習得し、オーケストラ音楽を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 歌唱におけるフランス語の発音を正確に学び、オーケストラの構成やバレエ音楽の特徴を分析し表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 歌唱と音楽鑑賞を通じて、異文化の音楽に対する理解を深め、表現力や感受性を育む姿勢を養う。</p>	<p>歌唱：フランス語の歌を歌う（オー・シャンゼリゼ）【表現・歌】</p> <p>鑑賞：組曲・交響曲・バレエ音楽、モーツァルト、オーケストラを学ぶ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 フランス語の歌「オー・シャンゼリゼ」を正しく歌い、オーケストラ音楽の基本的な知識と特徴を理解し、表現できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 歌唱の技術、フランス語の発音や表現力、オーケストラ音楽やバレエ音楽を聴いて、論理的に分析・評価し表現できる能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 歌唱や音楽鑑賞を積極的に学び、自己表現を深めるために、課題に取り組み、感受性を豊かにする姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元7】 日本の伝統音楽と舞台芸術の探求</p> <p>【知識及び技能】 箏や篠笛の演奏技術を学び、オペラや能、歌舞伎などの舞台芸術の特徴を理解し実践する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本の伝統音楽や舞台芸術を分析し、創作活動で音楽的表現を行い、リズムや音色を活用する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 伝統音楽や舞台芸術に対する理解を深め、自己表現を追求し、他者との協力を通じて学びを深める。</p>	<p>器楽：箏（こと）、篠笛（三味線）【表現・器】</p> <p>舞台芸術：オペラ、ミュージカル、バレエ、能、文楽、歌舞伎【鑑賞】</p> <p>鑑賞：交響曲、バレエ音楽、オーケストラを学ぶ【鑑賞】</p> <p>創作：オノマトベ、コード進行【表現・創】</p>	<p>【知識・技能】 箏や篠笛の演奏技術、舞台芸術の要素について正確に理解し、実際の演奏や鑑賞に適用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 伝統音楽や舞台芸術に関する学びを活用し、創作活動や演奏において論理的な表現力を発揮できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 伝統音楽や舞台芸術に対して積極的に取り組み、創作活動や演奏に対する自主的な学びと表現の探求姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
<p>【単元8】 創作と世界の音楽文化の探求</p> <p>【知識及び技能】 変奏や編曲の技術を学び、ジャズ・ロック・歌謡曲、J-POPなどの音楽ジャンルを学ぶ。</p>	<p>創作：変奏、編曲【表現・創】</p> <p>表現（創）：ジャズ・ロック（バンドアンサンブル）、歌謡曲からJ-POP【表現・創】</p>	<p>【知識・技能】 変奏や編曲の技術、ジャズ・ロック・J-POPなどの音楽ジャンルの理解度を評価し、実際に表現できるかを確認する。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>					

3 学 期	<p>ソ、歌謡曲、J-POPほかの音楽ジャンルを 理解し、表現技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の音楽文化を鑑賞し、声や楽器の表 現方法を分析、ジャズやロックの音楽的 要素を創作活動に活かす。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽創作と鑑賞を通じて、世界の音楽文 化に対する理解を深め、自己表現力を高 めるために積極的に学ぶ姿勢を育む。</p>	<p>鑑賞：世界の諸民族の音楽、声による表 現・楽器による表現【鑑賞】</p> <p>日本の伝統音楽：雅楽、能、箏曲、尺八 曲【表現・器】</p>	<p>世界の音楽文化に関する理解 を基に、声や楽器による表現 方法を論理的に分析し、創作 活動に反映できるかを評価す る。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽創作や鑑賞に積極的に取 り組み、自己表現を深めるた めの探求心を持ち、主体的に 学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	7
	<p>【単元9】 音楽要素と西洋音楽の理解</p> <p>【知識及び技能】 音楽の基本的な要素（音色、リズム、速 度など）を理解し、バッハやモーツァル トの作品を鑑賞し、バンドアンサンブル で演奏技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音楽の各要素を分析し、西洋音楽の流れ を理解して表現し、バンドアンサンブル を通じて音楽的表現を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽要素を積極的に学び、鑑賞と演奏を 通じて、音楽に対する理解を深め、音楽 的自己表現を探究する姿勢を育む。</p>	<p>音楽の様々な要素：音色・リズム・速 度・規律・テクスチャ・強弱・形式・ 構成【表現・創】</p> <p>鑑賞：バッハ、モーツァルト、西洋音楽 の流れ【鑑賞】</p> <p>表現（器）：バンドアンサンブル【表 現・器】</p>	<p>【知識・技能】 音楽の各要素（音色、リズ ム、速度など）について理解 し、バッハやモーツァルトを 正しく鑑賞し、バンドアンサ ンブルで技術的に演奏でき るかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 音楽の要素を適切に分析し、 バッハやモーツァルトの作品 に基づいた音楽表現ができ るか、バンドアンサンブルで の表現力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の要素を深く学び、鑑賞 や演奏に積極的に取り組み、 音楽的自己表現を高めるた めに主体的に学ぶ姿勢を評価 する。</p>	○	○	○	7
							70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 38 光村 美 I 701

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切にし、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
美術 I では、さまざまな技法や素材を学び、描画、彫刻、デザインなどの表現方法を習得します。視覚的な表現力を向上させ、芸術の歴史や理論を理解し、実際の作品制作に活かせる技術を身につけます。	美術 I を通じて、独自の視点で作品を構想し、計画的に表現を展開する思考力を養います。技術的な判断力を基に、視覚的に説得力のある作品を創り出すために必要な表現力を身につけます。	美術 I では、創作活動に積極的に取り組み、自己表現を深めるための探求心を育みます。また、他者と意見交換し協働することで、感受性や共感力を高め、自己成長に繋がる学びの姿勢を養います。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元①】 身近なものから学ぶ絵画と彫刻の基礎①</p> <p>【知識及び技能】 身近なものを描く技法を学び、墨での描画や樹、点を使った鑑賞技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近なものを通じて観察力を高め、絵画・彫刻技法を駆使して視覚的に表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 積極的に描写技術を練習し、作品制作を通じて自己表現を深め、自己成長を目指す。</p>	<p>・絵画・彫刻：身近なものを描く【絵・彫】</p> <p>・鑑賞：比べて鑑賞する 樹や点を描く【鑑賞】</p> <p>・絵画・彫刻：墨で描く【絵・彫】</p>	<p>【知識・技能】 身近なものを正確に描く技術、墨を使った描写や樹・点を使った鑑賞方法を理解し、実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 観察した対象を適切に表現し、鑑賞に基づいた自己表現力を示し、分析的に表現できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に練習を行い、描画に対する興味と探求心を持ち続け、自己表現を深める姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元②】 身近なものから学ぶ絵画と彫刻の基礎②</p> <p>【知識及び技能】 鳥獣人物戯画を鑑賞し、葛飾北斎の作品を通じて絵画・彫刻技術を学び、人物撮影を行う。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 絵画や彫刻を鑑賞し、作家の意図や作品の背景を考察し、人物撮影を通じて表現技法を探究する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自主的に絵画・彫刻を鑑賞し、撮影技術を学びながら、自己表現を深める姿勢を養う。</p>	<p>・鑑賞：絵巻物を楽しむ 鳥獣人物戯画【鑑賞】</p> <p>・絵画・彫刻：作家の生涯と作品 葛飾北斎【絵・彫】</p> <p>・映像メディア表現：人物を撮影する【映】</p>	<p>【知識・技能】 鳥獣人物戯画や葛飾北斎の作品について正しい理解を持ち、人物撮影技術を実践できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 作品鑑賞を通じて背景を深く理解し、人物撮影において表現力を活かし、創造的に表現できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 鑑賞や人物撮影を通じて積極的に学び、自己表現を深めるための意欲と姿勢を評価する。</p>	○	○	○	8
	<p>【単元③】 目で伝えるデザインと映像表現①</p> <p>【知識及び技能】 メッセージを視覚的に伝えるためのデザイン技法を学び、マークやサインを効果的に使いこなす技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 デザインのメッセージ性を考え、マークやサインで伝える能力を高める。映像メディア表現を通じて人の感情を表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・デザイン：メッセージを広く伝える【デ】</p> <p>・デザイン：マークやサインで伝える【デ】</p> <p>・映像メディア表現：比べて鑑賞する人を撮る【鑑賞】 【映】</p>	<p>【知識・技能】 視覚でメッセージを伝えるためのデザイン技法や、マーク・サインの活用方法を理解し、映像で表現できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 メッセージ性を持つデザインや映像表現を創造的に考え、効果的に表現できる能力を評価する。鑑賞を通じて自己表現を高める。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや映像表現に積極的に取り組む、作品制作に</p>	○	○	○	8

	デザインや映像表現を学び、積極的にアイデアを出して作品を制作し、自己表現力を高める姿勢を育む。		に取っ組み、仲間同士に対して自主的な姿勢を持ち、自己成長を目指す態度を評価する。				
2 学 期	【単元(4)】 視覚で伝えるデザインと映像表現②	・デザイン: 文様で飾る【デ】	【知識・技能】 文様デザインの技法を理解し、映像表現のために適切なテーマ設定と撮影技術を実践できるかを評価する。				
	【知識及び技能】 文様を使ったデザイン技法を学び、テーマに基づいて映像表現を行うための撮影技術を習得する。	・映像メディア表現: テーマを決めて撮影する【映】	【思考・判断・表現】 デザインや映像表現における創造性を評価し、テーマに沿った視覚的メッセージの表現が適切かを評価する。	○	○	○	8
	【思考力、判断力、表現力等】 デザインの構成要素として文様を創作し、テーマに沿った映像を撮影し、視覚的メッセージを表現する力を養う。		【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや映像表現を通じて、積極的に学び、自らのアイデアを形にするために取り組む姿勢を評価する。				
	【学びに向かう力、人間性等】 デザインや映像表現において、積極的にアイデアを出し、表現力を深めるために努力し続ける姿勢を育む。						
【単元(5)】 創造するデザインと表現する絵画①	・デザイン: パッケージのデザイン【デ】	【知識・技能】 パッケージデザインの技法や風景画、想像した世界を表現する技術を理解し、実践できるかを評価する。					
【知識及び技能】 パッケージデザインや風景画を描く技法を学び、想像した世界を視覚的に表現する力を養う。	・絵画・彫刻: 風景を描く【絵・彫】	【思考・判断・表現】 デザインや絵画における視覚的表現力を分析し、創造的に構成する力を評価する。自己表現を適切に反映できるかを確認する。	○	○	○	8	
【思考力、判断力、表現力等】 視覚的メッセージを伝えるパッケージデザインと、創造的な風景画を描き、自己表現の幅を広げる。	・絵画・彫刻: 想像した世界を描く【絵・彫】	【主体的に学習に取り組む態度】 自主的にデザインや絵画制作に取り組み、積極的に創作する姿勢を評価する。探求心と表現意欲を評価する。					
【学びに向かう力、人間性等】 デザインや絵画を通じて、自己の感性を活かし、積極的に創造的な作品を作り上げる姿勢を育む。							
【単元(6)】 創造するデザインと表現する絵画②	・デザイン: 比べて鑑賞する スプーンのデザイン【鑑賞】【デ】	【知識・技能】 スプーンデザインや絵画の組み合わせについての理解を確認し、鑑賞から得た知識を実践的に応用できるかを評価する。					
【知識及び技能】 スプーンのデザインを鑑賞し、絵画・彫刻の組み合わせを学び、デザインと表現技法を習得する。	・絵画・彫刻: 比べて鑑賞する 組み合わせ【鑑賞】【絵・彫】	【思考・判断・表現】 デザインや絵画作品の鑑賞において、技法や構成の分析ができるか、創造的に表現できる能力を評価する。	○	○	○	8	
【思考力、判断力、表現力等】 デザインや絵画の作品を鑑賞し、技法や構成を分析して、創造的な表現を構築する能力を高める。		【主体的に学習に取り組む態度】 デザインや絵画制作に対して積極的に取り組み、自らの表現を深めるために学び続ける姿勢を評価する。					
【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞を通じて感性を育み、デザインや絵画の制作に対して積極的に取り組む姿勢を育む。							
【単元(7)】 表現技法の幅を広げる映像と絵画	・映像メディア表現: 写真表現の可能性【映】	【知識・技能】 写真やアニメーション制作技術を理解し、絵画や彫刻における技法を実践的に応用できるかを評価する。					
【知識及び技能】 写真表現とアニメーション制作を学び、絵画を通して自己表現を深め、仏像の美に触れて技法を習得する。	・絵画・彫刻: 自己をあわわす【絵・佛】	【思考・判断・表現】 自己表現を深めるために映像や絵画を通じて創造的な表現ができるか、仏像の美を適切に表現できるかを評価する。	○	○	○	8	
【思考力、判断力、表現力等】 映像と絵画を組み合わせ、創造的な表現を行い、仏像の美を分析し、自己を表現する力を高める。	・映像メディア表現: アニメーションをつくる【映】	【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に制作に取り組み、映像や絵画を通じて自己表現を追求し、学びの深さを追求する姿勢を評価する。					
【学びに向かう力、人間性等】 映像や絵画を通じて自己表現を深め、他者と意見交換し、積極的に学び続ける姿勢を育む。	・絵画・彫刻: 仏像の美【絵・佛】						

3 学 期	<p>【単元(8)】 空間とアニメーションによる表現</p> <p>【知識及び技能】 空間デザインとアニメーションの基本を学び、人物撮影を通じて表現力を深め、生命感を絵画・彫刻で表現する技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 空間のデザインや人物撮影を通じて視覚的表現を分析し、生命感を表現した絵画・彫刻を創作し、自己表現力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 空間デザインやアニメーション制作に積極的に取り組み、自己表現を深めるために創造的に学び続ける姿勢を養う。</p>	<p>・デザイン：空間をデザインする【デ】</p> <p>・映像メディア表現：人物を撮影する【映】</p> <p>・絵画・彫刻：生命感をあらわす【絵・佛】</p> <p>・鑑賞：作家の生涯と作品 パブロ・ピカソ【鑑賞】</p>	<p>【知識・技能】 空間デザインやアニメーション制作技術、人物撮影技術を理解し、実践的に活用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 空間デザインや人物撮影における表現力を分析し、生命感を絵画・彫刻で表現する創造力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に空間デザインやアニメーション制作に組み込み、自己表現を深めるために積極的に学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	7
	<p>【単元(9)】 伝統と革新を織り交ぜた総合的表現</p> <p>【知識及び技能】 場所と対話する絵画・彫刻を制作し、ル・コルビュジエの作品を通じてデザイン技法を学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 伝統的な表現と革新的なデザインを融合し、場所との対話を通じて視覚的に表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 伝統と革新を意識して作品を創作し、自己表現を追求するための主体的な学びの姿勢を育む。</p>	<p>・絵画・彫刻：場所と対話【絵・佛】</p> <p>・デザイン：作家の生涯と作品 ル・コルビュジエ【デ】</p>	<p>【知識・技能】 絵画・彫刻の技法、デザインにおけるル・コルビュジエの影響を理解し、実際に表現できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 伝統と革新を織り交ぜた表現を分析し、場所との対話を反映した創作を評価する。デザインと表現の一貫性も確認。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 伝統と革新をテーマに、積極的に作品制作に取り組み、自己表現を追求する姿勢を評価する。</p>	○	○	○	7
							70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 芸術 科目 書道 I

教科： 芸術 科目： 書道 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 38 光村 書 I 705

教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】 芸術の基本的な技法や表現方法を理解し、実際の制作活動を通じてそれらを身につける能力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 芸術作品を制作する過程で、創造的に思考し、自分の感性やアイデアを表現する力を高める。
- 【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、自分の感性を大切に、他者と協力して表現活動を行い、共感や自己成長を促す姿勢を育む。

科目 書道 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書道 I では、基本的な筆使いや書体、書法を学び、漢字や仮名、篆書・隷書などの各書体に必要な技術を習得します。また、書道における理論を理解し、正確な筆致を目指します。	書道を通じて、文字の美しさや力強さを表現するための創造力を養います。筆使いや構成を工夫し、自己の感性に基づいた表現力を発揮する力を高め、書道作品として完成させます。	書道は、集中力や忍耐力を養うための良い手段です。学びを深める姿勢を大切に、練習を重ねることで自己表現の幅を広げ、文化的な視点を持ちながら成長していく態度を育みます。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元1】 漢字の書と鑑賞 【知識及び技能】 漢字の変遷を学び、楷書・行書の造形を習得し、代表的な書法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書や行書の書き方を分析し、各書体の特徴を活かした表現力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書法を学びながら、積極的に練習し、自分なりの表現を深める姿勢を育む。	①はじめに【漢】 漢字の変遷とさまざまな書体 ②文字の造形を学ぶ（楷書）【漢】 あなたは、どの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ楷書の基本 孔子廟堂碑、九成宮醴泉銘【鑑賞】 牛嶽造像記鄭義下碑 [コラム] ③文字の造形を学ぶ（行書）【漢】 蘭亭序、蘭亭序とは、受け継がれた蘭亭序【鑑賞】	【知識・技能】 漢字の変遷や書体の特徴を理解し、楷書・行書の技法を実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 楷書や行書の表現技法を適切に判断し、表現力を活かして作品を創作できるかを評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 自主的に練習し、書道技法を深めるための努力を惜しまず、自己表現を追求する姿勢を評価する。	○	○	○	12
	【単元2】 仮名の書と表現 【知識及び技能】 仮名の成立や種類を理解し、仮名筆使いや平仮名、変体仮名を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 仮名の筆使いや構成を学び、表現技法を分析して創造的に表現する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 仮名書道の技法を積極的に練習し、自己表現を深めるために努力する姿勢を育む。	①はじめに【仮】 仮名の成立と種類 ②文字の造形を学ぶ【仮】 仮名の筆使い、平仮名、変体仮名蓬萊切 ③構成を学ぶ【仮】 継色紙、寸松庵色紙/升色紙【仮】	【知識・技能】 仮名の成立や筆使い、構成技法を理解し、正しく実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 仮名の筆使いや構成を適切に判断し、創造的に表現できる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 仮名の書道に対して積極的に学び、自分の表現力を深めるために努力を続ける姿勢を評価する。	○	○	○	12
	【単元3】 漢字仮名交じりの書と創作 【知識及び技能】 漢字仮名交じりの書の基本を学び、心に響く言葉を表現する技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢字仮名交じり文の表現の幅を広げ、創作を通じて自己表現力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 好きな言葉を書き、表現力を深めるために積極的に学び、創作に取り組む姿勢を育む。	①はじめに【漢仮】 漢字仮名交じりの書とは、心に響く言葉を書く ②創作する【漢仮】 好きな言葉を書こう、表現の幅を広げよう 文士の書を見に行こう【鑑賞】 漢字仮名交じり文と日本語表記【漢仮】	【知識・技能】 漢字仮名交じりの書を正しく理解し、言葉の表現力を効果的に活かす技術を実践できるかを評価する。 【思考・判断・表現】 創作過程で表現の幅を広げるために、自己の言葉や感性を反映させる能力を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 創作を通じて積極的に学び、自己表現を深めるために努力を続ける姿勢を評価する。	○	○	○	12
2 学期	【単元4】 漢字の書と仮名の表現	①文字の造形を学ぶ（草書/隷書/篆書）【漢】 真草千字文、曹全碑【漢】	【知識・技能】 草書、隷書、篆書の書き方を正確に習得し、実際の書法に				

3 学 期	<p>【知識及び技能】 草書、隸書、篆書の基本技法を学び、真草千字文や曹全碑、泰山刻石を通じて書法技術を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 草書、隸書、篆書を比較して、各書体の特徴を理解し、仮名の表現方法を鑑賞を通じて学ぶ。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 書道を通じて、作品制作に対する探求心を高め、自己表現を深めるために積極的に学び続ける。</p>	<p>泰山刻石【漢】</p> <p>②表現を比べよう【仮】 関戸本古今和歌集/元永本古今和歌集【鑑賞】 受け継がれる仮名の書【仮】</p>	<p>正確に自けし、実際に書法技術を適用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 書体の特徴や仮名の表現方法を深く理解し、効果的に表現できるかを評価する。鑑賞を通じた学びを反映できるかも評価対象。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自発的に練習し、書道技法や仮名表現の改善に努め、自己表現を高めるための積極的な姿勢を評価する。</p>	○	○	○	12
	<p>【単元5】 創作と表現の深化</p> <p>【知識及び技能】 古筆を参考に創作し、美しい料紙の選び方を学び、仮名の書における技術を深化させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 伝統的な仮名書道を生かして創作し、料紙の選定や配置を工夫して、視覚的に表現する力を高める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自己表現を追求し、仮名書道の創作活動を通じて、積極的に学び続ける姿勢を育む。</p>	<p>創造する【仮】 古筆を生かした創作、創作例【仮】 美しい料紙の世界【仮】</p>	<p>【知識・技能】 古筆を参考にした創作技術を理解し、適切な料紙選びを通じて、仮名書道の技術を応用できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 仮名の表現において、創作アイデアを効果的に反映し、料紙の美しい配置や書のバランスを考慮できるかを評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に仮名の書道を選び、創作を深めるために継続的に取り組む姿勢を評価する。</p>	○	○	○	11
	<p>【単元6】 漢字仮名交じりの書の創作</p> <p>【知識及び技能】 漢字仮名交じりの書の基本を学び、好きな言葉を書き、表現技法を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 好きな言葉を選び、その言葉表現するために適切な書法と構成を工夫して表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 創作活動を通じて、自分の表現力を積極的に深め、自己表現を広げるための学びの姿勢を育む。</p>	<p>創作する【漢仮】 好きな言葉を書こう【漢仮】 あなたは、どの書が好き？【漢仮】 表現の幅を広げよう【漢仮】</p>	<p>【知識・技能】 漢字仮名交じりの書を理解し、創作において効果的に表現できる技術を習得できるかを評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 創作過程で言葉と書の調和を考え、表現の幅を広げるために構成を工夫し、自己表現を深める能力を評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 創作に対して積極的に取り組み、自己表現の向上を目指して継続的に学び続ける姿勢を評価する。</p>	○	○	○	11
							70

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： Amity English Communication I

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の基本的な文法、語彙、発音を理解し、聞く、話す、読む、書くの技能を高める能力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】 外国語で自分の考えや意見を論理的に表現し、異文化や異なる視点を理解しながらコミュニケーションを行う力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語を学び続ける姿勢を持ち、異文化に対する理解や敬意を深め、国際的な視野を広げる態度を育む。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知識】テーマとなる文法の文の形・意味・用法を理解している。 【文法】テーマとなる文法を用いて、特定の話題について相手に伝える技能を身につけている。	表現活動で取り扱う話題について、自分の考えを整理して相手が理解しやすいように伝えている。	特定の話題について、相手が理解しやすいように考えを整理して伝えようとしている。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元①】 Lesson 1 The Beautiful Scenery	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 be動詞・一般動詞の現在形について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝える。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【学びに向かう力、人間性等】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えられる。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
1 学期	【単元②】 Lesson 2 My Best Friend	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 be動詞・一般動詞の現在形について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝える。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【学びに向かう力、人間性等】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝えられる。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
1 学期	【単元③】 Lesson 3 Love for Dance	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 進行形や助動詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 進行形や助動詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【思考力、判断力、表現力等】 進行形や助動詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
	【学びに向かう力、人間性等】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等					
1 学期	【単元④】	・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳)	【知識・技能】				

2 学 期	Lesson 4 Endangered Species	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	不定詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。					
	【知識及び技能】 不定詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【思考・判断・表現】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	○	10	
	【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【主体的に学習に取り組む態度】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。					
	【学びに向かう力、人間性等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 						
Lesson 5 The History of Chocolate	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【知識・技能】 動名詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。						
【知識及び技能】 動名詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【思考・判断・表現】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	○	10		
【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【主体的に学習に取り組む態度】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。						
【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 							
Lesson 6 Our School	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【知識・技能】 比較について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。						
【知識及び技能】 比較について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【思考・判断・表現】 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	○	10		
【思考力、判断力、表現力等】 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【主体的に学習に取り組む態度】 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。						
【学びに向かう力、人間性等】 比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 							
Lesson 7 Serendipity	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【知識・技能】 現在完了について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。						
【知識及び技能】 現在完了について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【思考・判断・表現】 現在完了を用いて、自分の経験やセレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	○	10		
【思考力、判断力、表現力等】 現在完了を用いて、自分の経験やセレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【主体的に学習に取り組む態度】 現在完了を用いて、自分の経験やセレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。						
【学びに向かう力、人間性等】 現在完了を用いて、自分の経験やセレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 							
Lesson 8 Sapeurs	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【知識・技能】 受動態について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。						
【知識及び技能】 受動態について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 	【思考・判断・表現】 受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	○	10		
【思考力、判断力、表現力等】 受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 4技能・5領域を通じた学習 教材(教科書・ワークブック・単語帳) 一人1台端末の活用 等 							

3 学 期	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>受動態を用いて、だれかからもらった大切なものについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>					
	<p>【単元(9)】</p> <p>Lesson 9 Special Makeup Effects</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <p>分詞の形容詞的用法について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。</p>					
	<p>【知識及び技能】</p> <p>分詞の形容詞的用法について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画などについて、考えや気持ちを話して伝えている。</p>	○	○	○	10	
	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画などについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画などについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>					
	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>分詞の形容詞的用法を用いて、好きな映画などについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 						
	<p>【単元(10)】</p> <p>Lesson 10 Clean Water</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <p>関係代名詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。</p>					
	<p>【知識及び技能】</p> <p>関係代名詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝えている。</p>	○	○	○	10	
	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。</p>					
	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>関係代名詞を用いて、好きな飲み物や将来の夢などについて、考えや気持ちを話して伝えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能・5領域を通じた学習 ・教材(教科書・ワークブック・単語帳) ・一人1台端末の活用 等 						
								105

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 商業 科目 ビジネス基礎

教科： 商業 科目： ビジネス基礎 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 7実教商業704 ビジネス基礎・ビジネス基礎準拠問題集・東京のビジネス・ビジネス計算実務検定模擬問題集

- 教科 商業 の目標：
- 【知識及び技能】 商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。

科目 ビジネス基礎	の目標：
【知識及び技能】	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。
【学びに向かう力、人間性等】	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【単元①】 第1章 商業の学習とビジネス	いざ、ビジネスの世界へ	【知識・技能】 ・商業を学ぶ重要性和及び学び方、ビジネスの概要について理解している。				7
	【知識及び技能】 商業を学ぶ重要性和及び学び方、ビジネスの概要について学ぶ。	私たちの社会とビジネス	【思考・判断・表現】 ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な発展と関連について考えている。	○	○	○	
	【思考力、判断力、表現力等】 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。		【主体的に学習に取り組む態度】 ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。						
1 学期	【単元②】 第2章 ビジネスとコミュニケーション	コミュニケーション	【知識・技能】 ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。				9
	【知識及び技能】 ビジネスにおける信頼関係構築について理解し、関連する技術を学ぶ。	ビジネスマナー	【思考・判断・表現】 ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善することを考えている。	○	○	○	
	【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスにおいて他者への対応及び情報を入手して活用し、評価・改善することについて考える。	情報の入手と活用	【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。						
1 学期	【単元③】 中間考査		【知識・技能】				1
	【知識及び技能】		【思考・判断・表現】	○	○	○	
	【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】				
	【学びに向かう力、人間性等】						
1 学期	【単元④】 第3章 経済と流通の基礎	経済の仕組みとビジネス	【知識・技能】 経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。				

<p>【知識及び技能】 経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。</p>	経済活動と流通	<p>【思考・判断・表現】 経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	12	
	小売業		<p>【知識・技能】 さまざまなビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 さまざまなビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けることができる力に付ける。</p>	○	○	○	13
	卸売業						
物流業							
<p>【単元(5)】 第4章 さまざまなビジネス</p> <p>【知識及び技能】 さまざまなビジネスについて学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 さまざまなビジネスに関する課題を発見し、その解決方法を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。</p>	金融業、情報通信業	さまざまな流通について自ら学び、流通と流通を支える活動に組織の一員としての役割を果たす力を身に付けることができる力に付ける。	○	○	○	13	
	【単元(6)】 期末考査	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1	
	【知識及び技能】						
【思考力、判断力、表現力等】							
【学びに向かう力、人間性等】							
<p>【単元(7)】 ビジネス計算</p> <p>【知識及び技能】 ビジネス計算に関する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスにおける取引を数値で考えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。</p>	ビジネス計算の基礎	<p>【知識・技能】 ビジネス計算について実務に即して理解している。また、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ビジネス計算について実務に即して考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13	
	ビジネス計算の応用						
	【知識及び技能】						
	【思考力、判断力、表現力等】						
<p>【単元(8)】 ビジネスと売買取引</p> <p>【知識及び技能】 売買取引、代金決済といった実務における取引について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引に関する課題を発見し、その課題への対応策を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 契約と履行について、組織の一員としての役割を果たすことができるように主体的かつ協働的に取り組む。</p>	売買取引の手順	<p>【知識・技能】 売買取引、代金決済といった実務における取引について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13	
	代金決済						
	【知識及び技能】						
	【思考力、判断力、表現力等】						
<p>【単元(9)】 中間考査</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	1	
			【知識及び技能】				
			【思考力、判断力、表現力等】				
			【学びに向かう力、人間性等】				

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 商業 科目 簿記

教科： 商業 科目： 簿記 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 新簿記（実教出版）

教科 商業

の目標：

【知識及び技能】 商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】 商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。

科目 簿記

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。	商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。	商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元1】</p> <p>第1編 簿記の基礎 第1章 簿記の基礎</p> <p>【知識及び技能】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、その知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 簿記とは</p> <p>2. 簿記の目的</p> <p>3. 簿記の種類</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、その知識・技術を身に付けている。</p>				
		<p>4. 簿記の歴史</p> <p>5. 簿記の前提条件</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付けている。</p>	○	○	○	
			<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>				
	<p>【単元2】</p> <p>第2章 資産・負債・純資産と貸借対照表 第3章 収益・費用と損益計算書</p> <p>【知識及び技能】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、その知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 簿記の5要素</p> <p>2. 資産</p> <p>3. 負債</p> <p>4. 純資産</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、その知識・技術を身に付けている。</p>				
		<p>5. 貸借対照表</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>簿記の5要素、資産・負債・純資産と貸借対照表、資産・負債・純資産の増減と純損益の計算について、思考・判断し、それを表現する仕方を身に付けている。</p>	○	○	○	
		<p>1. 資本の増加・減少の原因</p> <p>2. 収益</p> <p>3. 費用</p> <p>4. 収益・費用の発生と純損益の計算</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>				
		<p>5. 損益計算書</p>					
	<p>【単元3】</p> <p>第5章 仕訳と転記 第6章 仕訳帳と総勘定元帳 第7章 試算表</p> <p>【知識及び技能】 仕訳と転記の意味について理解し、実際にこれら二つの作業ができる知識・技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断し、その結果、自分が身につけたことを表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。</p>	<p>1. 仕訳</p> <p>2. 転記</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>仕訳と転記の意味について理解し、実際にこれら二つの作業ができる知識・技術を身に付けている。</p>				
		<p>1. 取引の記帳</p> <p>2. 仕訳帳の記入方法</p> <p>3. 総勘定元帳の記入方法</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断し、その結果、自分が身につけたことを表現することができる。</p>	○	○	○	
		<p>1. 試算表とは</p> <p>2. 試算表の種類と作成方法</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>				
	【単元4】		【知識・技能】				

	る。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。		【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。					
	【単元10】 第18章 決算整理（その1） 【知識及び技能】 決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ決算整理を行うのかについて思考し、財務諸表を活用して企業の状況について判断し、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 決算整理とは 2. 商品売買に関する勘定の決算整理 3. 貸し倒れの見積もり 4. 定額法による減価償却	【知識・技能】 決算手続きの意味を理解し、決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 なぜ決算整理を行うのかについて思考し、財務諸表を活用して企業の状況について判断し、決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。			○	○	○
	【単元11】 第19章 8桁精算表 【知識及び技能】 8桁精算表の意味を理解し、作成法について基礎的・基本的な知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 8桁精算表と6桁精算表の作成方法の違いについて思考し、適切に作成する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 8桁精算表とは 2. 8桁精算表の作成の手順	【知識・技能】 8桁精算表の意味を理解し、作成法について基礎的・基本的な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 8桁精算表と6桁精算表の作成方法の違いについて思考し、適切に作成する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。			○	○	○
	【単元12】 2学期 中間考査 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】			○	○	○
3 学 期	【単元13】 第20章 会計帳簿 【知識及び技能】 帳簿決算の意味を理解し、総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・損益計算書・貸借対照表の作成について基礎的・基本的な作成方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 決算整理を含んだ帳簿決算について、一定の方法に従って会計処理する能力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 会計帳簿の役割と種類 2. 分課制度と帳簿組織	【知識・技能】 帳簿決算の意味を理解し、総勘定元帳の締め切りと、繰越試算表・損益計算書・貸借対照表の作成について基礎的・基本的な作成方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 決算整理を含んだ帳簿決算について、一定の方法に従って会計処理する能力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。			○	○	○
	【単元14】 第22章 伝票の利用 【知識及び技能】 仕訳帳との違いを含めて伝票の意味と作成方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 入金取引、出金取引、その他の取引にどの伝票を用いるかの判断を通じて、記帳の合理化を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	1. 証ひょうと伝票 2. 3伝票制	【知識・技能】 仕訳帳との違いを含めて伝票の意味と作成方法を理解している。 【思考・判断・表現】 入金取引、出金取引、その他の取引にどの伝票を用いるかの判断を通じて、記帳の合理化を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。			○	○	○
	【単元15】		【知識・技能】					

2学期期末考査						
【知識及び技能】		【思考・判断・表現】				
【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】						
【単元16】 第25章 有価証券の取引	1. 有価証券とは 2. 有価証券の取得と売却	【知識・技能】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却時の記帳方法について理解している。				
【知識及び技能】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却時の記帳方法について理解する。		【思考・判断・表現】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却時の記帳方法について理解している。	○	○	○	
【思考力、判断力、表現力等】 有価証券の意味と種類、および取得時や売却時の記帳方法について理解する。		【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。				
【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。						
【単元17】 第28章 決算整理（その2）	1. 費用・収益の繰り延べと見越し 2. 有価証券の評価 3. 定率法による減価償却	【知識・技能】 進んだ決算整理の内容および財務諸表の作成について理解している。				
【知識及び技能】 進んだ決算整理の内容および財務諸表の作成について理解する。		【思考・判断・表現】 費用・収益の繰り延べと見越しのしくみについて理解し、説明できる。	○	○	○	
【思考力、判断力、表現力等】 費用・収益の繰り延べと見越しのしくみについて理解し、説明できる。		【主体的に学習に取り組む態度】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。				
【学びに向かう力、人間性等】 本章の学習にあたって、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。						
【単元18】 3学期学年末考査		【知識・技能】				
【知識及び技能】		【思考・判断・表現】	○	○	○	
【思考力、判断力、表現力等】		【主体的に学習に取り組む態度】				
【学びに向かう力、人間性等】						
						140

高等学校 令和7年度 1 学年用 教科 商業 科目 情報処理

教科： 商業 科目： 情報処理 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書： 7実教716情報処理

- 教科 商業 の目標：
- 【知識及び技能】 商業に関する基本的な知識やスキル（会計、マーケティング、販売など）を理解し、実務に活かす能力を養う。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 商業活動における課題を分析し、論理的に解決策を考え、分かりやすく伝える表現力を高める。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 商業に関連する課題に積極的に取り組み、自己管理やチームワークを通じて実践的なスキルを身につけ、社会的責任を理解する姿勢を育む。

科目 情報処理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
企業において情報を扱うことについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	企業において情報を扱うことに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【単元(1)】 企業活動と情報倫理</p> <p>【知識及び技能】 企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報処理の意義と課題について、企業活動と関連付けて見いだす。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 企業における情報処理について自ら学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理の重要性 コミュニケーションと情報デザイン 情報モラル 	<p>【知識・技能】 企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報処理の意義と課題について、企業活動と関連付けて見いだしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 企業における情報処理について自ら学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	18
	<p>【単元(2)】 コンピュータシステムと情報通信ネットワーク</p> <p>【知識及び技能】 実務での活用に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、情報を収集し管理する方策を考案して実施し、評価改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自ら学び、適切な情報の収集と管理に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータシステムと概要 情報通信ネットワークの仕組みと構成 情報通信ネットワークの活用 情報セキュリティの確保と法規 	<p>【知識・技能】 実務での活用に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 課題を発見し、科学的な根拠に基づいて、情報を収集し管理する方策を考案して実施し、評価改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、適切な情報の収集と管理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	22
2 学期	<p>【単元(7)】 情報の収集と分析</p> <p>【知識及び技能】 ビジネスに関する情報の集計と分析について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報の提供に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、情報を集計分析して表現し、評価改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報の集計と分析について自ら学び、適切な情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協</p>	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスと統計 表グラフの作成と情報の分析 問題の発見と解決の方法 	<p>【知識・技能】 ビジネスに関する情報の集計と分析について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 情報の提供に対する要求を分析し、科学的な根拠に基づいて、情報を集計分析して表現し、評価改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 情報の集計と分析について自ら学び、適切な情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協</p>	○	○	○	23

	<p>別々の情報源を統合し、体系的な仕立てに仕立てられつつ協働的に取り組む。</p>		働的に取り組んでいる。					
	<p>【単元8】 ビジネス文書の作成</p> <p>【知識及び技能】 ビジネス文書の作成について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ビジネス文書の作成に対する要求を分析し、文書で発信することが必要な情報を表現し、評価改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ビジネス文書の作成について自ら学び、ビジネス文書による適切な情報の発信に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>・文書の表現 ・ビジネス文書の種類と作成</p>	<p>【知識・技能】 ビジネス文書の作成について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ビジネス文書の作成に対する要求を分析し、文書で発信することが必要な情報を表現し、評価改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、ビジネス文書による適切な情報の発信に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	22	
3 学 期	<p>【単元20】 プレゼンテーション</p> <p>【知識及び技能】 プレゼンテーションについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションに対する要求を分析し、伝達することが必要な情報を表現し、評価改善する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 プレゼンテーションについて自ら学び、適切な情報の伝達に主体的かつ協働的に取り組む。</p>	<p>・プレゼンテーションの技法 ・ビジネスにおけるプレゼンテーション</p>	<p>【知識・技能】 プレゼンテーションについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 プレゼンテーションに対する要求を分析し、伝達することが必要な情報を表現し、評価改善している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションについて自ら学び、適切な情報の伝達に主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	20	
							合計	
								105